



田中電気の今がパッとわかる情報発信レター

VOL.224

FACTORY NEWS



発行日/2021年8月1日 発行/田中電気株式会社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-16-9 URL: https://www.tanaka-denki.co.jp/

現実に体験が難しい状況をVRで再現し災害に備えるには

防災訓練VRがおすすめ!

メーカー名: 株式会社理経



従来の防災訓練には様々な課題が...

3密を防いで防災訓練を企画したい

多数の運営人員の確保が難しい



屋内だと実施できる訓練が限定される

“目玉”となる施策がほしい



そのお悩み、**防災訓練VR**が解決します!!



- POINT 1** リアルな災害体験で正しい避難方法の習得が期待できます!
- POINT 2** 多様なコンテンツにより参加者の意欲喚起に繋がります!
- POINT 3** 大規模な準備や後片付けは不要!

豊富なコンテンツ

火災



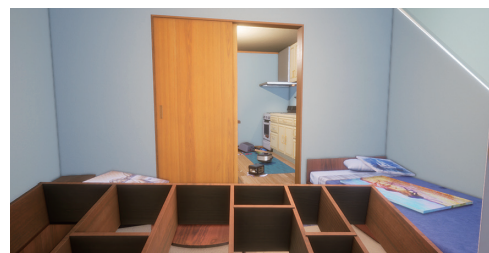
火災が発生し黒煙が充満する室内から、誘導灯を頼りに自分自身で避難経路を考え、コントローラーで避難口まで移動します。煙で誘導灯が見えづらといったリアルな体験ができます。

土砂



西日本豪雨の土砂災害発生前から災害発生に至るまでの気象状況及び住宅付近の状況を再現し、疑似体験することで避難のタイミングを学習できます。

地震



昼と夜の地震が体験でき、被災状況や避難にかかる時間を比較できます。また負傷原因の大半を占める家具の転倒やガラス飛散を体験し、事前に対策が必要なポイントを学べます。

機器構成



PC接続型ヘッドマウントディスプレイ

必要機材はPC・ヘッドマウントディスプレイ・コントローラのみ。対象年齢:13歳以上

レンタル1週間 110,000円(税込)

※全年齢対象のスマートフォンを使用した360°映像の視聴型コンテンツもございます。

レンタル1日 77,000円(税込)

VR事例をYouTubeでご覧いただけます!

QRコードでYouTubeにアクセス!



田中電気ショールームで
デモ体験できます!
詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ



0120-150-712

8:30~17:30(土日祝休)

info@tanaka-denki.co.jp

田中電気

検索



ACW-P1000

撮影から通信まででき、リアルタイムな情報共有

BODYカメラシステム

BODYカメラシステムとは?

カメラ本体に、ライブストリーミングなどリアルタイムでの映像伝送を可能にするLTE接続を備え、また、外部ネットワークが不可能な場所であれば、Wi-Fiを使用したローカルネットワーク接続を可能にする機能を搭載した、新しいウェアラブルカメラです。



撮影・通信・通話の全機能が内蔵

インターネットにつながるWi-Fiや4G LTE/3G回線があれば、どこからでもボディカメラの映像をリアルタイムで視聴することが可能。撮影した映像・音声データは自動的にサーバーにアップロードし、保存されます。

一瞬で暗視モード

暗視モード(赤外線カメラ)も搭載しているので暗闇での撮影も可能。約10mの範囲であれば撮影することができます。

防塵・防水 IP66

屋外や水にぬれやすい場所でもご安心して利用が可能です。

システム構成 (利用イメージ)

警備現場で撮影した画像を本部でモニタリングする。

【映像伝送の主流】



【BODYカメラシステムの場合】



まずはお問い合わせください!!
お問い合わせはコチラ

0120-150-712
info@tanaka-denki.co.jp 担当: 公文



国土交通省 関東地方整備局の工事で高評定点をいただきました!



毎朝の危険予知ミーティング



体温計でチェック

工事成績評定とは

公共工事において、工事が完成した段階で、発注者が工事ごとの施工状況、出来形及び出来ばえ、技術提案などを採点する工事の(成績表)通知表のことです。



国土交通省 関東地方整備局様からの工事で高評定点をいただきました。協会社と共に高評定点を獲得するためには、「施工体制」「施工状況」「工事の品質」「法令順守」を厳しく対策を行わなければいけません。今回、工事を行う場所が屋外41か所・屋内5か所あり毎日危険度が変わる工事なので、無事故・無災害で無事に工事を竣工させるために以下のことを徹底しました。

安全対策を考え実行

毎朝、作業開始前の朝礼(ツールボックスミーティング)と危険予知ミーティング(KYミーティング)を行い、その日の工事で危ない点を作業従事者全員で洗い出し安全対策を考え実行します。

無事故の徹底

工事中に不安全行動が見受けられたらすぐに注意をし改善します。また、協会社と共に毎月1回の安全教育と安全協議会を開催します。

感染症対策

毎朝、朝礼で体温を測りマスクの着用・アルコール消毒の徹底をし感染症対策をしました。また、健康状態の管理も行いました。

今後も品質のいい工事を行うために対策を徹底したいと思います。



国土交通省 関東地方整備局様の工事で高評定点をいただき、今回の記事にするために東川口テクニカルセンターに久しぶりに行き、放送・通信エンジニアリング事業部 課長 渡邊政行さんにインタビューしました。工事について分からない事ばかりでしたがいろいろと知ることができました。田中電気の工事についてお客様にご説明ができるようもっと勉強していきます!(渡辺)